

# 奥州市議会運営委員会 会議録

【日 時】令和7年9月26日（金） 13:52～13:57

【場 所】奥州市役所7階 委員会室

【出席委員】小野優委員長 千葉敦副委員長 宍戸直美委員 千葉和彦委員 小野寺満委員  
高橋浩委員 千葉康弘委員 廣野富男委員 阿部加代子委員 今野裕文委員  
※議長、副議長の出席あり

【欠席委員】なし

【事務局】鈴木事務局長 千田事務局次長 佐藤事務局副主幹

## 【次 第】

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 協議事項
  - (1) 議事日程第7号等について
    - ① 議員発議について（発議案1件）
    - ② 議事日程第7号について（日程追加）
- 4 その他
- 5 閉 会

## 【概 要】

### 1 開会

○副委員長（千葉敦君） お疲れ様です。ただいまより議会運営委員会を開会します。  
委員長の挨拶の後、委員長が議事について取り進めます。よろしくお願ひします。

### 2 委員長挨拶

○委員長（小野優君） ではただいま出ました意見書に関わる部分について協議して参ります。

### 3 協議事項

#### (1) 議事日程第7号等について

○委員長（小野優君） 協議事項(1)、議事日程第7号等について、①、②併せて説明をお願いします。

鈴木事務局長。

○鈴木事務局長 それでは初めに議員発議についてご説明いたします。内容は、請願の採択に伴う議員発議1件となります。

発議案第37号、最低賃金引上げに伴う中小企業の負担を軽減するため国による支援を求める意見書についてです。

2ページをご覧ください。提出者は、千葉和彦議員、賛成者は、高橋晋議員、菅野至議員、高橋善行議員、佐々木友美子議員、飯坂一也議員、菅原明議員の6名です。

提案理由は、最低賃金引上げに伴う中小企業の負担を軽減するため、国に対して支援を求める

ことについて、関係機関に対して意見書を提出しようとするものです。

意見書を読み上げます。

最低賃金引上げに伴う中小企業の負担を軽減するため国による支援を求める意見書。

現在、労働者の最低賃金は、令和6年度の地域別最低賃金額の改定により、岩手県は952円、全国平均は1,055円です。

厚生労働省に置かれている中央最低賃金審議会は、8月4日に令和7年度の地域別最低賃金額の目安を、岩手県は1,016円、全国平均は1,118円としました。

石破茂首相は「最低賃金を2020年代に全国平均で1,500円まで引き上げる」と公言しており、一部の労働団体では1,700円を要求しています。

最低賃金の引上げは労働者の所得向上、ひいては地域全体の経済活性化にも良い影響があるものと考えます。

しかしながら、地方の中小企業経営においては、人手不足の現状もありやむを得ないとする一方で、物価高騰による原材料などの経費の増加や社会保険料の事業主負担の増加により、これ以上の賃上げ対応は難しい状況にあります。

昨年以降、岩手県、徳島県、群馬県、奈良県、茨城県などで、賃上げした中小企業に対する直接支援がスタートしていますが、こうした支援は、地方公共団体ではなく、国が大規模に行うべきと考えます。

よって、国においては、最低賃金の引上げに伴う中小企業の負担を軽減するため、下記の支援を行うよう求めます。

- 1、中小企業の賃上げへの直接支援を行うこと。
- 2、中小企業の賃上げに伴う社会保険料負担増への支援を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和7年9月26日。

岩手県奥州市議会。

提出先は、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、経済産業大臣であります。

次に、議事日程への発議案の追加について説明します。4ページをご覧ください。

本日の議事日程第7号中、日程第18、請願第17号の次に、発議案1件を日程に追加して、審議を再開することとしてお諮りいたします。

説明は以上です。

○委員長（小野優君） 説明ありがとうございました。

質問等ございますか。

はい、ではこのようにこの後進めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~

#### 4 その他

○委員長（小野優君） その他皆さんの方から何かありますでしょうか。

ではこれで終わります。

~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~

## 5 閉会

○副委員長（千葉敦君） これをもちまして議会運営委員会を閉会いたします。大変お疲れ様でした。